

# 愛知精神医療人権センターの設立に向けて ～大阪精神医療人権センターの実践報告～



山本深雪講師

本セミナーは、大阪精神医療人権センターの日本財団助成事業として、2024年11月20日（水）名古屋市のイーブルなごやにおいて、講師には山本深雪さん（認定NPO法人大阪精神医療人権センター副代表）にお越しいただき、大阪精神医療人権センターの具体的な活動について詳しい説明をしていただきました。愛知県にも人権センターの必要性を認識し、本セミナーを開催した経緯は次の出来事からです。

2023年5月、精神科病院入院者のTさんから、NPO法人名古屋成年後見センター（以下、当法人）に「退院をしたい」との電話がありました。当法人が何度も面会をした結果、Tさんが20年間も医療保護入院の状態にあることが分かり、成年後見制度利用を決め当法人が保佐人となりました。Tさんの退院方法について精神医療に詳しい方に尋ねると、大阪精神医療人権センターの存在を教えてされました。同センターに愛知県弁護士会の担当部署を教えてもらい、弁護士からアドバイスを受け、その後Tさんは転院先で医療保護入院から任意入院に変わり、退院してグループホームで生活をしています。

本セミナーでは、参加された県会議員Tさんから、愛知県の精神科病院入院者の状況と退院を審査する県精神医療審査会の構成・問題点について、弁護士Sさん（県精神医療審査会の委員）からは、審査会の内容と具体的な問題点のお話しがありました。講師の山本さんのお話を聞き

していく感じたのは、〈傾聴〉の大切さを実践されていることです。当事者本人の話を真摯に聞くことは、この活動の最も基本的なスタンスであることは間違いないでしょう。

これを機に、今後は愛知県や名古屋市と連携し、愛知精神医療人権センターの設立に向けて、準備を進めていただきたいと考えています。

NPO法人名古屋成年後見センター  
理事 石川 徹



## 主催

11・20 集会実行委員会  
(NPO法人名古屋市精神障害者家族会連合会、認定NPO法人からし種、NPO法人名古屋成年後見センター、NPO法人わっぱの会、社会福祉法人もえの会、NPO法人草のネット)  
認定NPO法人大阪精神医療人権センター

